学校だより

北海道中札内高等養護学校幕別分校
令和４年　１０　月７日（金）
第　　４　　号
〒089-0615 中川郡幕別町南町 81 番地１
電話　０１５５－５５－２１２１
ＦＡＸ０１５５－５５－２１２２

先人の期待や思い

教　頭　齊　藤　健太郎

幕別分校は 2013 年に幕別高校の校舎に併設される形でスタートしました。その後、幕別高校は惜しくも閉校しましたが、幕別高校ゆかりの品は今も「幕別高校記念室」に保管されています。

過日その部屋に入ったとき、掲示されていた年表に「幕別分校」なる表記があるのを発見しました。それも幕別高校の年表の最初のところにです。どういうことなのか興味が湧いたので幕別高校の記念誌のページをめくってみました。

＊　＊　＊

記念誌によると、幕別高校のルーツは 1948 年(昭和 23 年)11 月に開校した北海道立池田女子高等学校幕別分校とのことで、私が見た「幕別分校」はこの池田女子高等学校幕別分校のことでした。池田女子高等学校幕別分校は定時制課程普通科３学級の学校で、1951 年(昭和 26 年)に北海道幕別高等学校となるまでの３年間、幕別中学校校舎に併設されていたようです。ちなみにその後発足する幕別高校も引き続き幕別中学校校舎を使用していましたが、1952 年(昭和 27 年)の十勝沖地震で校舎は大破、その後幕別小学校横の仮校舎を経て、1954 年(昭和 29 年)に校舎新設、1987 年(昭和 62 年)に現在の幕別分校が使用している校舎に至るという歴史があったことも知りました。

池田女子高等学校幕別分校が誕生した 1948 年は新制高等学校発足の年で、その前年には教育基本法が制定されています。戦後の新しい日本の教育がはじまった時代に、幕別町でもそれに呼応する動きがあり、その歴史の線上に中札内高等養護学校幕別分校はあるのだなとあらためて思いました。

1948 年は「世界人権宣言」が国連総会で採択された年でもあります。

第１条　*子どもたちは生まれつき、だれもがみな自由であって、いつもわけへだてなくあつかわれるべきです。*

第 29 条　*あなたは、あなたの人間らしさを発展させることを認める人々のなかに住んでいるのですから、そういう人々に対してあなたも同じようにする義務を負っているのです。*

－文部科学省 HP　【資料】『やさしい言葉で書かれた世界人権宣言』より－

中札内高等養護学校幕別分校は現在の学校関係者や地域の方々の期待に応えるだけでなく、先人たちの教育への期待や思いもしっかり受け継ぎ、それに応える学校にならなければならないと考えています。今後とも北海道中札内高等養護学校幕別分校をどうぞよろしくお願いいたします。

3学年前提実習

８月 29 日から９月 30 日までの５週間、３年生は就職を前提とした「前提実習」を行いました。今年度は、スーパーや飲食店、食品工場、土木工事会社などの民間企業８社で５週間、カフェやカーメンテナンス、小物作りなどをしている福祉事業所５つで２週間の実習を行いました。

カフェでは、コーヒーの淹れ方や清掃、接客などを学び、土木工事会社では、ガードレールの修復や道路の排水溝工事、水道管埋設工事などのさまざまな土木工事を、スーパーでは、調味料や食品の補充、品出しなどを、カーメンテナンスショップでは、洗車や室内清掃、タイヤホイールの磨き方などを学ぶことができました。

どこの職場でも元気な挨拶や報告、連絡、相談を当たり前のように求められ、これまで学校で学んできたことを生かすことができたようです。また、新たな課題も見つかったため、「４月に成長した姿を職場で見せられるようにすること」が新たな目標となりました。

ご協力いただいた企業や福祉事業所の皆様、誠にありがとうございました。４月にお会いするときには成長した姿をお見せできるように、残りの学校生活で次のステージへの準備をしていきます。ご期待ください！

３学年前提実習担当：長谷地

2学年現場実習

９月５日から 16 日までの２週間、２学年現場実習が行われました。今回、全員が一人で実習に行き、休むことなく行うことができたことで働くことや将来について見通しがもてるようになったと思います。

１年時ではコロナウイルス感染症の影響で現場に出ることができず、本来ならば３回の実習で進路を決定していく中、２回の実習で進路を決定することになります。自分の将来に向けて、この実習で学んだことを、今後は学校生活の中でいかしてほしいと思います。今回の実習で受け入れていただいた企業の皆様や保護者の皆様のご協力で実施できました。ありがとうございました。

２学年現場実習担当：松　橋

1学年現場実習

９月５日から 16 日までの２週間、１学年現場実習が行われました。十勝の基幹産業である農業を体験し、職業観を広げ、校内で身に付けた働く力を校外で発揮する貴重な機会であります。今年度は例年同様、幕別町援農協力会にご協力をいただき、町内の農家で実習を行うことができました。

１学年生徒の５名は全員無遅刻無欠席で畑の除草や収穫作業、収穫物の選別などを行いました。30℃近くまで気温が上がった日もありましたが、農家の方に「来てもらえて助かった。」とのお言葉をいただくことができました。

中学校での職業体験もコロナ禍により満足にできなかった学年です。初めて、「職場」という緊張感がある現場で長時間働く経験を積みました。実習後は「疲れました！」と言いながらも達成感に満ちた顔で実習を振り返っていました。ご協力いただいた幕別町援農協会並びに農家の皆様、誠にありがとうございました。

１学年現場実習担当：高　崎

10th Anniversary